



碧南由来の永井一族が 大阪高槻で善政

碧南の大浜地区出身の大名・永井直勝の次男に直清という人物がいます。

この人は1591年に生まれ、14歳のときに江戸幕府二代將軍・秀忠の小姓として仕えました。そして43歳のとき、二万石で山城国長岡藩勝龍寺城主となり、十萬石で山城淀城主となった兄・尚政と、淀川を挟んで京都へ入る要所を統治することになりました。

この永井直清は、大阪城代や京都所司代が不在時に諸事を取りまとめるなど、上方八人衆の1人として畿内および西国支配の中核的活躍をしました。また、離宮八幡宮の造営や東寺の五重塔修復、三代將軍・家光上洛時の対応などを任せられていました。

そして、59歳のときに三万六千石の高槻藩の藩主となり、城下や八丁松原の整備、高槻南部低湿地の新田開発を行う一方、地元の平安歌人の顕彰活動など、政治文化面の充実に努めました。直清は1671年、81歳で高槻城にて死去。京都東山泉湧寺悲田院に葬られました。

以後、高槻藩は、二代直時、三代直種、四代直達、五代直英、六代直期、七代直行、八代直珍、九代直進、十代直与、十一代直輝、十二代直矢、十三代直諒まで、明治の版籍奉還に至るまで、永井一族によって22年間に渡って善政が行われました。

江戸時代の半ば、1793年、九代藩主・直進は、藩祖・直清の霊神をまつる永井神社を創建しました。この神社は高槻藩士たちの崇敬を集め、藩祖ゆかりの武具甲冑や什器などが神宝として納められています。その後、1848年十一代藩主・直輝が、社殿を修復。このとき、新たに門と拝所が造営され、現在に至っています。

永井神社のある高槻市は、大阪府の北東部に位置し、京都市などに隣接しています。1970年代以降、大阪市および京都市のベッドタウンとして宅地開発が進み、人口が急増しました。現在は人口35万人の中核都市です。

碧南由来の人物が神となってまつられている永井神社に、機会があればお参りを。

軽自動車などの廃車・変更手続きはお早めに

軽自動車や自動二輪車、原付バイク、小型特殊自動車を廃車・名義変更したときは、速やかに手続きをしてください。手続きをしないと、4月1日現在の所有者に1年分の軽自動車税が課税されます。

4月2日以降に廃車や名義変更をしても、税金の還付はありません。

年度末は窓口が大変混雑しますので、早めに手続きをしてください。

問合せ 税務課管理係

次に該当する人は、忘れずに手続きをしてください

- ①軽自動車などを現在所有しておらず、廃車の手続きをしていない人
- ②ほかの人に軽自動車などを譲渡したが、名義変更をしていない人
- ③転入・転出したが、軽自動車などの住所変更をしていない人
- ④軽自動車などの所有者が死亡したが、廃車や名義変更の手続きをしていない人

車種	ナンバー	届出先	必要なもの
原付バイク (125cc以下)、 小型特殊自動車	碧南市	市役所税務課管理係	<廃車・市外の人へ譲渡の場合> ナンバープレート、現所有者の印鑑 <市内の人へ譲渡の場合> 新所有者の印鑑、譲渡証明
軽自動車 (三輪・四輪)	三河	軽自動車検査協会・愛知主 管事務所三河支所(豊田市) ☎050(3816)1772	廃車や住所・名義変更などの手続きに必要な書類 などは、届出先や届出内容によって異なります。詳 しくは各届出先にお問い合わせください。軽自動車 については、軽自動車検査協会ホームページ(http://www.keikenkyo.or.jp)からも見るができます。
二輪 (125ccを超え 250cc以下)		全国軽自動車協会連合会愛 知事務所三河支所(豊田市) ☎0565(52)3111	
二輪 (250ccを超える)		愛知運輸支局西三河自動車 検査登録事務所(豊田市) ☎050(5540)2047	